

地域と共生する再エネ事業の評価・普及に向けた取組み

- 地域共生に取り組む優良な事例を広く評価し、取組の横展開を後押しするとともに、マークを付与・更新することにより、地域と共生した再エネ事業がより多く地域に定着することを図るもの
- 地域の実情に沿った評価をするため、評価プロセスに自治体の関与を求めることとする

参考 4

地域共生に取り組む優良な事例の顕彰

- 従来のFIT制度で求めている 設備の安全性、住民理解を最低限の要件とし、
 - 地域共生再エネ3要件
 - ✓ 地域社会の産業基盤の構築
 - ✓ 災害時の安定供給の確保
 - ✓ 長期的な事業実行計画
- を自治体とも協力の下で審査、顕彰する

地域社会の産業基盤の構築

…地域での雇用・調達、関連産業の創出・発展、収益の地域還元、まちづくり、観光振興、人材育成 等

災害時の安定供給の確保

…災害等による停電時の地域への電力供給、地域の防災計画との連携 等

長期的な事業実行計画

…FIT後の稼働継続の検討、長期的な事業計画の策定 等

地域共生再エネ3要件

安全性・住民理解

…柵等の設置、保守点検・維持管理計画の策定、住民説明会の開催等（従来のFIT認定要件）

最低限の要件
（従来のFIT制度で求めている要件）

事業性・持続性、モデル性、新規性

その他の加点要件

顕彰事業に対する支援措置

- ロゴマーク付与やエネ庁HP上での紹介等を通じた広報の検討
- 今後、各種補助金申請時の加点や地銀との連携、自治体の既存施策との連携を模索

【今後のスケジュール（案）】

7月上旬 第1回公募開始
9月下旬 第1回顕彰事業決定
10月上旬 第2回公募開始
12月下旬 第2回顕彰事業決定

地域と共生した再エネ事業がより多く地域に定着ことを目指す